

第 13 事業年度

事業計画書

(自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 31 日)

一般社
団法人 北見管内さけ・ます増殖事業協会

〒093-0046 網走市新町 1 丁目 5 番 17 号

TEL 0152(45)3101 FAX 0152(45)3102

E-mail:kitamikannaizoukyou@cronos.ocn.ne.jp

目 次

基本的な考え方	1
第1 事業計画	2
1. さけ・ます増殖事業	2
(1) さけ・ます親魚捕獲及び採卵事業	2
(2) さけ・ますふ化飼育放流事業	2
(3) さけ・ます放流調査事業（補助対象事業）	2
2. さけ・ます資源保護対策事業	4
(1) 開発研究及び試験調査事業	4
(2) 教育研修活動事業	4
(3) 密漁防止対策事業	4
(4) 河川環境保全事業	4
3. その他事業	5
(1) 増殖施設整備事業	5
(2) 負担事業	5
(3) 地域連携事業	5
(4) 海中飼育施設整備事業	5
(5) 魚価対策事業	5
第2 収支計画	6
1. 収支予算書	6
第3 令和7年度会費等の額及び徴収方法	10
(資料)	
別表1 令和7年度さけ人工ふ化放流計画	12
別表2 令和7年度からふとます人工ふ化放流計画	16

基本的な考え方

令和6年度の全道の秋さけ来遊数は、前年比80%の1,765万尾と、再び1千万尾台後半の水準まで減少しました。沿岸漁獲量は、前年比80%の4万6千tに止まりましたが、漁獲金額においては、浜値が1,049円/kg（税抜971円/kg）と平年を大きく上回る相場形成となり、前年比127%の485億円（税抜449億円）と、前年を上回る水準で終漁となりました。

北見管内の秋さけ来遊数は、1,053万尾と前年の80%に止まり、沿岸漁獲量は28,641t、漁獲金額においては、高値相場を反映して前年比131%の301億円（税抜278億円）となり、史上2番目の水準となりましたが、地区別に見ると、中部地区が前年比89%と昨年を下回る結果となりました。からふとますは、来遊数で1万4千尾、沿岸漁獲量は17t、漁獲金額は1千万円に止まり、4年連続して極端な来遊不振に陥り、生息域の北上化がより鮮明に現れた結果となり、本道沿岸の資源水準としては、危機的な状況に置かれています。

管内の秋さけ種卵は、親魚捕獲尾数が112万尾と前年を下回ったものの、斜里川、網走川を中心に後期まで高い水準で推移したことにより、管内計画数を確保しました。一方、全道的に種卵確保が極めて厳しい状況となったことから、根室、釧路十勝、管内などに対し、合わせて77百万粒という大規模な種卵移殖に取り組みました。からふとます種卵については、昨年も長期間の操業自主規制に取り組み親魚確保に努めましたが、僅か1,739尾の親魚確保に止まり、収容卵数は僅かに71万粒と、計画数の0.7%に止まりました。

今後の事業推進に当りましては、的確な環境モニタリング体制のもとで、野生魚のような逞しい生命力を有する稚魚を生産し、適期、適サイズ放流を目標に種苗生産・放流技術の改善を図り、さけ・ます資源の維持増大を目指します。また、からふとますの資源減少対策として、ます専用施設などを活用した低水温環境下における種苗生産試験にも取り組みます。

今後とも、役職員が一丸となり、適切な組織運営と効果的・効率的な事業の推進に努め、管内定置漁業の経営の安定とさけ・ますの安定供給に貢献してまいり所存でありますので、会員各位の一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

第1 事業計画

1. さけ・ます増殖事業

(1) さけ・ます親魚捕獲及び採卵事業

道が策定した令和7年度さけ・ます人工ふ化放流計画に基づき、捕獲採卵河川10河川と補完河川4河川で親魚捕獲を実施し、期別の採卵計画に沿って良質卵の確保を目標に事業を実施します。

(2) さけ・ますふ化飼育放流事業

道が策定した令和7年度さけ・ます人工ふ化放流計画に基づき、管内26箇所の施設においてふ化、飼育および稚魚放流を実施します。各施設においては健苗の育成に努め、適期・適サイズ放流の実現を目標として事業を実施します。海中飼育放流については、各漁協の協力を得ながら実施します。

(3) さけ・ます放流調査事業（補助対象事業）

① さけ・ます広域連携体制構築推進事業

本事業では、ふ化放流の広域連携体制を構築するとともに、河川間の連携により地域全体の放流効果を最大化するための実証調査を実施します。また、先行事業で標識放流したサケが回帰することから、その放流効果を検証します。

1) さけ・ます増殖手法実証調査

ふ化場名	放流尾数	事業費	助成額	補助事業者
来運・秋の川・神浦	12,000千尾	48,000千円	24,000千円	国

2) 先行事業（放流体制緊急転換事業）で標識放流した親魚の回帰調査

捕獲場名	調査回数	調査尾数	委託費	補助事業者
常呂	5回	250尾	59千円	国

② さけ増殖資材緊急開発事業

効率的な種苗生産を行うためには飼料効率の向上が不可欠であるため、オイル添加区と無添加区の飼料効率や稚魚の成長率を比較し、効率的な種苗生産の手法を検討します。

ふ化場名	事業費	補助額	補助事業者
各ふ化場	46,708千円	23,354千円	国

令和7年度ふ化放流事業体制

地 区	施設名	技術職員配置数	収容卵計画数	稚魚放流計画数
東 部 14施設	岩 尾 別	2	さ け 115,400千粒 からふとます 60,800千粒 ※水研含む	さ け 96,000千尾 からふとます 48,500千尾
	遠 音 別	兼務		
	奥 薬 別	1		
	秋の川第一	2		
	秋の川第二	兼務		
	来 運	3		
	止 別	2		
	神 浦	兼務		
	藻 琴	1		
	網 走	兼務		
	上 里	2		
	相 生	3		
	バ イ ラ ギ	網走漁協管理		
	能 取	兼務		
中 部 12施設	日 吉	3	さ け 102,300千粒 からふとます 37,800千粒	さ け 84,500千尾 からふとます 30,200千尾
	常 呂	兼務		
	置 戸	1		
	春 日	兼務		
	湧 別 五 線	3		
	湧 別	兼務		
	丸 瀬 布	1		
	渚 滑	3		
	ウ ツ ツ	兼務		
	興 部 第 一	兼務		
	興 部 第 二	1		
	幌 内	2		
26 施 設	30	さ け 217,800千粒 からふとます 98,600千粒	さ け 180,500千尾 からふとます 78,700千尾	
網 走 事 務 所	3			
管 内 計	33			

2. さけ・ます資源保護対策事業

(1) 開発研究及び試験調査事業

増殖技術の向上のため、各施設における飼育管理に関する試験を実施するほか、水産研究・教育機構水産資源研究所、北海道立総合研究機構さけます・内水面水産試験場と下記の共同研究に取り組みます。

- ① オホーツク沿岸の海洋環境とサケマス資源の持続的管理に関する研究（沿岸環境および稚魚分布調査、サケの年齢組成調査）：内水試
- ② サケの放流時期および移殖回帰効果に関する研究（異なる3つの時期に斜里川から放流した標識魚、岩尾別川から幌内川へ移殖放流した標識魚の回帰調査）：水研・内水試
- ③ 増殖戦略（適期・適サイズ放流）に基づく試験放流についての実証調査（常呂川から4群の標識放流および回帰調査）：水研・内水試
- ④ 前・中・後期群のサケの回帰効果に関する研究（止別川から放流した各期別標識魚の回帰調査）：水研・内水試
- ⑤ オホーツク東部地区の秋サケ資源回復対策（各河川のサケの野生魚の遡上数、稚魚の降下尾数の調査）：内水試・東部地区の各漁協・市役所・役場

(2) 教育研修活動事業

職員の増殖技術の向上を図るため、試験研究機関参画のもと技術研修会を開催するとともに、各種機関が行う研修会や講演会等に積極的に参画して情報収集に努めます。

(3) 密漁防止対策事業

毎年、さけ・ます来遊期には増殖河川や捕獲場での密漁が後を絶たず、ふ化場で蓄養中の親魚が窃盗被害に遭う等、増殖事業に重大な支障を及ぼす事案が発生しています。

捕獲場や各ふ化場に監視カメラを設置するとともに、取締機関との連携を強化して、防犯体制の強化を図ります。

(4) 河川環境保全事業

さけ・ます増殖河川等の環境保全を図るため、関係機関と連携し水質汚濁等の未然防止に取り組みます。捕獲場周辺や河口域での土砂の堆積についても関係機関と情報共有し、対策を要請するなど問題の解消に取り組みます。

令和4年に発生した網走ふ化場に隣接するホテルでの重油流出事故も未だに解決に至っておらず、また、網走湖の底層にある貧酸素水が流出してさけ・ますの捕獲採卵、稚魚放流事業に深刻な影響を及ぼす懸念があることから、関係機関と連携して水質の監視を強化するとともに対策の要請に努めて参ります。

3. その他事業

(1) 増殖施設整備事業（主な施設整備）

概算事業費

ア) 捕獲施設整備

150,000 千円

網走捕獲場の捕獲施設を改修します（3年計画の2年目）。

イ) ふ化場施設整備

122,000 千円

網走ふ化場の受変電および発電設備の老朽更新、職員住宅を改築します。

ウ) ふ化場施設整備

36,600 千円

秋の川ふ化場の飼育池の改修、屋根の再塗装をおこないます。

エ) ふ化場施設整備

15,900 千円

幌内川ふ化場養魚池の屋根の再塗装をおこないます。

(2) 負担事業

ア) 基準事業費等

道増協が実施するさけ増殖支援事業（基準事業費）の財源として、会員から徴収した漁獲高割負担金の中から所定額を納入します。

イ) 本州日本海対策事業

本州日本海対策として実施してきた管内西部3単協の網揚げ規制に替え、全国さけ・ます増殖振興会に対し、道増協を通じて増殖協力金を納入します（平成22年度から開始）。

(3) 地域連携事業

ア) 交流会事業

北見・根室両管内の連携強化を図り、増殖事業等に係る諸問題への対応と親睦を図ることを目的として、交流会を開催します。

(4) 海中飼育施設整備事業

漁業協同組合等で実施する稚魚の海中飼育に必要な生簀の取得、補修、更新等の経費に対して支援します。

(5) 魚価対策事業

「オホーツクサーモン宣伝協議会」への参画等を通じて、販売促進、新商品開発、知名度向上のための宣伝活動等を実施します。

第3 令和7年度会費等の額及び徴収方法

1. 会 費（会費収入）

金 額 1,100千円（110会員×10,000円=1,100千円）

本会会員であるさけ定置漁業者、市町村及び漁業協同組合を対象として、一会員当り（定置会員は1カ統当り）年額10,000円の負担をお願いします。

2. 負 担 金（負担金収入）

漁獲高割負担金

金 額 1,506,021千円

さ け（17,683,720千円×8.5%=1,503,114千円）

ま す（34,201千円×8.5%=2,907千円）

さけ定置、さけます定置、各種共同漁業権漁業及び特別採捕によるさけ・ます漁獲金額の8.5%の負担をお願いします。

※ 負担金内訳

費 目	負担率	漁獲高割負担金
事業運営費用見合い	8.0%	1,417,432千円
施設整備積立金見合い	0.5%	88,589千円
計	8.5%	1,506,021千円

3. 会費等の徴収方法

- ① 会費は、7月末日までに本会指定口座に納入願います。
- ② 漁獲高割負担金は、毎月末締めで翌月の10日までに納入願います。
- ③ 道増協漁獲高割負担金（全道抛出額9億×全道漁獲高割合）は、上記2の負担金の中から本会が一括納付します。

※ さけます漁獲金額の増減により、漁獲高割負担金が計画と大きく乖離する場合は、負担金（率）の見直しについて、理事会に諮り、対応を検討します。

漁獲高割負担金対象漁業及び負担率

1. 漁獲高割負担金負担率

対 象 魚 種		負 担 率	備 考
さ け 定 置 漁 業		8.5%	道増協負担金(基準事業費財源)含む
さ け ・ ま す 定 置 漁 業		8.5%	同上
さ け ・ ま す 特 別 採 捕		8.5%	同上
共 同 漁 業	ま す 小 定 置 漁 業	8.5%	同上
	いわし・ます・にしん小定置漁業	8.5%	同上（7月以降の漁獲が対象）
	ちか・きゅうりうお・こまい小定置漁業	8.5%	同上（7月以降の漁獲が対象）

※ 負担対象は、さけ・からふとます（さくらます、くちぐる、けいじ等を除く）

別表1

令和7年度 サケ人工ふ化放流計画（総計）

海 区	地 区	(総合) 振興局	捕獲場	捕獲数 (尾)	採卵数 (千粒)	地区間移植卵数		水資研への 供給卵数 (千粒)	ふ化場	収容卵数 (千粒)	稚魚 生産尾数 (千尾)	稚魚移動		放流水系	稚魚 放流数 (千尾)					
						供給卵数 (千粒)	受給卵数 (千粒)					供給場	稚魚数 (千尾)							
オ ホ ー ツ ク 部	東							12,400				秋の川	1,500	◎文吉湾	1,500					
														秋の川	500	◎大鱗岸湾	500			
			岩尾別	8,600	7,300					岩尾別	2,300	1,900			来運	1,000	ルシヤ	1,000		
															来運	3,100	岩尾別	5,000		
			(遠音別)												秋の川	2,000	◎ウト口漁港	2,000		
															来運	1,000	遠音別	1,000		
			(奥薬別)												来運	2,000	◎知布泊漁港	2,000		
															秋の川	4,000	奥薬別	4,000		
															来運	1,000	◎斜里漁港	1,000		
			斜里	50,700	43,600					※斜里	12,400	11,600						斜里	25,000	
										秋の川	18,500	15,200								
										来運	17,700	14,300								
										止別	6,100	5,000							止別	5,000
																相生	1,000	浦士別	2,000	
																相上	1,000			
										藻琴	8,800	7,000						藻琴	7,000	
										相生	24,800	20,500						網走	31,000	
										上里	24,800	20,500								
																相生	1,000	バイラギ	1,000	
												相生	4,000	◎能取漁港	7,000					
												上里	3,000							
			地区計	135,100	115,400	0	0	12,400	8か所	115,400	96,000		26,100	16水系	96,000					
オ ホ ー ツ ク 部	中											置戸	1,000	◎常呂漁港	1,000					
			常呂	24,200	20,600				置戸	10,300	8,400			常呂	12,500					
									日吉	10,300	8,600									
														置戸	500	佐呂間別	500			
														置戸	1,100	◎浜佐呂間	1,100			
														置戸	1,900	◎トカ口チ沖	1,900			
														湧別五線	500	芭露	500			
														湧別五線	300	◎湧別湖南	300			
														湧別五線	300	◎湧別湖北	300			
														湧別五線	400	◎湧別漁港	400			
			湧別	31,100	26,700				丸瀬布	15,900	13,200						湧別	20,500		
									湧別五線	10,800	8,800									
															渚滑	2,100	◎コムケ湖	2,100		
															渚滑	4,400	◎紋別港湾	4,400		
			渚滑	26,500	22,800				渚滑	22,800	19,000						渚滑	12,500		
															興部	3,000	◎沙留漁港	3,000		
															興部	2,000	◎興部漁港	2,000		
			興部	15,400	13,200				興部	13,200	11,000						興部	6,000		
															幌内	1,000	◎沢木漁港	1,000		
												幌内	2,000	雄武	2,000					
(雄武)												幌内	1,000	◎雄武漁港	1,000					
												幌内	1,000	◎元稲府漁港	1,000					
												幌内	500	◎幌内漁港	500					
幌内	22,200	19,000				幌内	19,000	15,500						幌内	10,000					
			地区計	119,400	102,300	0	0	0	7か所	102,300	84,500		23,000	22水系	84,500					
			管内計	254,500	217,700	0	0	12,400	15か所	217,700	180,500		49,100	38水系	180,500					

注：捕獲場の（ ）は補完河川、移植卵数は地区間又は海区間の移植数、ふ化場・稚魚供給場の※は水産研究・教育機構 水産資源研究所、放流水系の◎は海中飼育等放流

令和7年度 サケ人工ふ化放流計画（前期）

海区	地区	(総合) 振興局	捕獲場	捕獲数 (尾)	採卵数 (千粒)	地区間移殖卵数		水資研への 供給卵数 (千粒)	ふ化場	収容卵数 (千粒)	稚魚 生産尾数 (千尾)	稚魚移動		放流水系	稚魚 放流数 (千尾)							
						供給卵数 (千粒)	受給卵数 (千粒)					供給場	稚魚数 (千尾)									
ホ オ 部	東	オ ホ ー ツ ク	岩尾別	2,700	2,300			2,100	岩尾別	2,300	1,900			岩尾別	1,900							
			(遠音別)																			
			(奥薬別)												来運	1,000	◎知布泊漁港	1,000				
															秋の川	2,000	奥薬別	2,000				
			斜里	11,200	9,600								※斜里	2,100	2,000			斜里	5,100			
			止別	5,900	5,100								秋の川	5,500	4,500							
			(藻琴)										来運	2,000	1,600							
			網走	14,900	12,700								止別	2,500	2,000			止別	2,000			
								藻琴	2,600	2,000			藻琴	2,000								
								相生	6,000	5,000			網走	7,500								
								上里	6,700	5,500												
												相生	1,500	◎能取漁港	3,000							
												上里	1,500									
														8水系	24,500							
				地区計	34,700	29,700	0	0	2,100	8か所	29,700	24,500		6,000								
	ツ 中 部	オ ホ ー ツ ク		常呂	4,900	4,200			0	置戸	4,200	3,500		置戸	500	◎常呂漁港	500					
				湧別	6,800	5,800								置戸	500	◎浜佐呂間	500					
																		湧別	4,800			
																		渚滑	500	◎コムケ湖	500	
渚滑				6,900	6,100								渚滑	6,100	5,000		渚滑	800	◎紋別港湾	800		
																			渚滑	3,700		
																		興部	1,000	◎沙留漁港	1,000	
																		興部	1,000	◎興部漁港	1,000	
興部				5,600	4,800								興部	4,800	4,000				興部	2,000		
																			幌内	500	◎沢木漁港	500
																			幌内	300	雄武	300
																			幌内	500	◎雄武漁港	500
																			幌内	500	◎元稲府漁港	500
													幌内	500	◎幌内漁港	500						
													幌内	5,900	4,700	幌内	2,400					
			地区計	31,100	26,800	0	0	0	5か所	26,800	22,000			6,600	16水系	22,000						
			管内計	65,800	56,500	0	0	2,100	13か所	56,500	46,500		12,600	24水系	46,500							

注：捕獲場の（ ）は補完河川、移植卵数は地区間又は海区間の移植数、ふ化場・稚魚供給場の※は水産研究・教育機構 水産資源研究所、放流水系の◎は海中飼育等放流

令和7年度 サケ人工ふ化放流計画（中期）

海 区	地 区	(総合) 振興局	捕獲場	捕獲数 (尾)	採卵数 (千粒)	地区間移殖卵数		水産研への 供給卵数 (千粒)	ふ化場	収容卵数 (千粒)	稚魚 生産尾数 (千尾)	稚魚移動		放流水系	稚魚 放流数 (千尾)					
						供給卵数 (千粒)	受給卵数 (千粒)					供給場	稚魚数 (千尾)							
オ ホ ー ツ ク 部	東							4,200				秋の川	1,500	◎文吉湾	1,500					
														秋の川	500	◎大鱗岸湾	500			
			岩尾別	3,600	3,000										来運	1,000	ルシヤ	1,000		
															来運	1,500	岩尾別	1,500		
			(遠音別)												秋の川	2,000	◎ウトロ漁港	2,000		
															来運	1,000	遠音別	1,000		
															来運	1,000	◎知布泊漁港	1,000		
			(奥薬別)												秋の川	2,000	奥薬別	2,000		
															来運	1,000	◎斜里漁港	1,000		
			斜里	24,400	21,400							※斜里	4,200	3,900						
												秋の川	13,000	10,700			斜里	9,100		
												来運	7,200	6,000						
			止別	8,000	7,000							止別	3,600	3,000			止別	3,000		
																	上里	1,000	浦士別	1,000
			(藻琴)									藻琴	3,400	2,900			藻琴	2,900		
			網走	23,800	20,400							相生	10,400	8,600			網走	10,900		
												上里	10,000	8,300						
																相生	1,000	バイラギ	1,000	
																相生	2,500	◎能取漁港	4,000	
												上里	1,500							
	地区計	59,800	51,800	0	0	4,200	7か所	51,800	43,400	17,500			16水系	43,400						
オ ホ ー ツ ク 部	中											置戸	500	◎常呂漁港	500					
			常呂	12,200	10,400					置戸	6,100	4,900			常呂	5,000				
															置戸	500	佐呂間別	500		
															置戸	600	◎浜佐呂間	600		
															置戸	1,900	◎トカロチ沖	1,900		
															湧別五線	500	芭露	500		
															湧別五線	300	◎湧別湖南	300		
															湧別五線	300	◎湧別湖北	300		
															湧別五線	400	◎湧別漁港	400		
			湧別	17,800	15,400					丸瀬布	7,700	6,400				湧別	11,200			
										湧別五線	7,700	6,300								
															渚滑	1,600	◎コムケ湖	1,600		
															渚滑	3,600	◎紋別港湾	3,600		
			渚滑	15,500	13,400							13,400	11,100			渚滑	5,900			
															興部	2,000	◎沙留漁港	2,000		
															興部	1,000	◎興部漁港	1,000		
			興部	7,000	6,000					興部	6,000	5,000				興部	2,000			
															幌内	500	◎沢木漁港	500		
			(雄武)												幌内	1,700	雄武	1,700		
												幌内	500	◎雄武漁港	500					
												幌内	500	◎元稲府漁港	500					
幌内	11,900	10,100					幌内	10,100	8,400				幌内	5,200						
地区計	64,400	55,300	0	0	0	7か所	55,300	45,700	16,400	21水系	45,700									
管内計	124,200	107,100	0	0	4,200	14か所	107,100	89,100	33,900	37水系	89,100									

注：捕獲場の（ ）は補完河川、移植卵数は地区間又は海区間の移植数、ふ化場・稚魚供給場の※は水産研究・教育機構 水産資源研究所、放流水系の◎は海中飼育等放流

令和7年度 サケ人工ふ化放流計画（後期）

海区	地区	(総合) 振興局	捕獲場	捕獲数 (尾)	採卵数 (千粒)	地区間移植卵数		水資研への 供給卵数 (千粒)	ふ化場	収容卵数 (千粒)	稚魚 生産尾数 (千尾)	稚魚移動		放流水系	稚魚 放流数 (千尾)						
						供給卵数 (千粒)	受給卵数 (千粒)					供給場	稚魚数 (千尾)								
オホーツク	東部		岩尾別	2,300	2,000			6,100					来運	1,600	岩尾別	1,600					
			(遠音別)																		
			(奥薬別)																		
			斜里	15,100	12,600							※斜里 来運	6,100 8,500	5,700 6,700				斜里	10,800		
			止別																		
																		相生	1,000	浦士別	1,000
			(藻琴)									藻琴	2,800	2,100					藻琴	2,100	
	網走	23,200	19,300				相生 上里	8,400 8,100	6,900 6,700					網走	12,600						
	地区計			40,600	33,900	0	0	6,100	5か所	33,900	28,100			2,600	5水系	28,100					
	中部			常呂	7,100	6,000			0							常呂	5,000				
				湧別	6,500	5,500												湧別	4,500		
				渚滑	4,100	3,300													渚滑	2,900	
				興部	2,800	2,400													興部	2,000	
				(雄武)																	
幌内				3,400	3,000							幌内	3,000	2,400					幌内	2,400	
地区計			23,900	20,200	0	0	0	6か所	20,200	16,800			0	5水系	16,800						
管内計			64,500	54,100	0	0	6,100	11か所	54,100	44,900			2,600	10水系	44,900						

注：捕獲場の（ ）は補完河川、移植卵数は地区間又は海区間の移植数、ふ化場・稚魚供給場の※は水産研究・教育機構 水産資源研究所、放流水系の◎は海中飼育等放流

別表2

令和7年度 カラフトマス人工ふ化放流計画

海区	地区	(総合)振興局	捕獲場	捕獲数 (尾)	採卵数 (千粒)	地区間移植卵数		水資研への 供給卵数 (千粒)	ふ化場	収容卵数 (千粒)	稚魚 生産尾数 (千尾)	稚魚移動		放流水系	稚魚 放流数 (千尾)	備考
						供給卵数 (千粒)	受給卵数 (千粒)					供給場	稚魚数 (千尾)			
オホ	東部	オホーツク										岩尾別	4,000	ルシヤ	4,000	
			岩尾別	35,800	15,000				岩尾別	15,000	12,000			岩尾別	8,000	
			(遠音別)						遠音別	3,800	3,000			遠音別	3,000	
			奥薬別	22,200	9,800				奥薬別	9,800	7,800			奥薬別	7,800	
			斜里	38,000	16,300				秋の川	12,500	10,000			斜里	10,000	
			止別	32,800	15,000				止別	3,000	2,500	神浦	500	止別	3,000	
									神浦	12,000	9,500			浦士別	3,000	
			(藻琴)									神浦	2,000	藻琴	2,000	
			網走	9,400	4,700				網走	4,700	3,700			網走	3,700	
											神浦	2,000	バイラギ	2,000		
											神浦	2,000	能取湖	2,000		
	地区計	138,200	60,800	0	0	0	7か所	60,800	48,500		10,500	11水系	48,500			
	中部	オホーツク	常呂	24,500	11,000				常呂	11,000	8,700			常呂	5,800	
												常呂	1,400	佐呂間別	1,400	
												常呂	1,500	◎富士漁港	1,500	
			湧別	18,200	8,100				湧別五線	8,100	6,500			湧別	6,000	
												湧別	500	◎湧別漁港	500	
			(モベツ)									渚滑	1,000	モベツ	1,000	
												渚滑	1,000	◎紋別港湾	1,000	
渚滑			15,200	6,800				渚滑	6,800	5,500			渚滑	3,500		
											興部	1,000	沙留	1,000		
											興部	1,000	藻興部	1,000		
興部	10,100	4,500				興部	4,500	3,500			興部	1,500				
(雄武)										幌内	2,000	雄武	2,000			
幌内	16,600	7,400				幌内	7,400	6,000			幌内	4,000				
地区計	84,600	37,800	0	0	0	5か所	37,800	30,200		9,400	13水系	30,200				
管内計	222,800	98,600	0	0	0	12か所	98,600	78,700		19,900	24水系	78,700				

注：捕獲場の（ ）は補完河川、移植卵数は地区間又は海区間の移植数、ふ化場・稚魚供給場の※は水産研究・教育機構 水産資源研究所、放流水系の◎は海中飼育等放流